

平成19年度決算書

〔平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで〕

財団法人 日韓産業技術協力財団

貸借対照表

平成20年 3月31日現在

一般会計

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	76,400,962	81,039,744	△ 4,638,782
未 収 利 息	0	224,290	△ 224,290
仮 払 金	553,657	289,511	264,146
流動資産合計	76,954,619	81,553,545	△ 4,598,926
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	280,479,485	280,479,485	0
基本財産合計	280,479,485	280,479,485	0
(2) 特定資産			
退 職 給 付 引 当 資 産	9,612,000	7,823,000	1,789,000
事 業 安 定 化 預 金	30,000,000	30,000,000	0
特定資産合計	39,612,000	37,823,000	1,789,000
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	102,207	142,762	△ 40,555
建 物 附 属 設 備	862,028	1,085,677	△ 223,649
電 話 加 入 権	374,920	374,920	0
その他固定資産合計	1,339,155	1,603,359	△ 264,204
固定資産合計	321,430,640	319,905,844	1,524,796
資産合計	398,385,259	401,459,389	△ 3,074,130
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	0	499,079	△ 499,079
預 り 金	243,418	246,735	△ 3,317
流動負債合計	243,418	745,814	△ 502,396
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	9,612,000	7,823,000	1,789,000
固定負債合計	9,612,000	7,823,000	1,789,000
負債合計	9,855,418	8,568,814	1,286,604
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	280,479,485	280,479,485	0
(うち基本財産への充当額)	(280,479,485)	(280,479,485)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
正味財産合計	388,529,841	392,890,575	△ 4,360,734
負債及び正味財産合計	398,385,259	401,459,389	△ 3,074,130

正味財産増減計算書

平成19年 4月 1日から平成20年3月31日まで

一般会計

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[867,104]	[197,411]	[669,693]
基本財産受取利息	867,104	197,411	669,693
特定資産運用益	[113,809]	[26,879]	[86,930]
特定資産受取利息	113,809	26,879	86,930
受取補助金等	[194,000,000]	[220,534,000]	[△ 26,534,000]
受取拠出金	194,000,000	220,534,000	△ 26,534,000
共同事業分担金収入	[22,430,151]	[23,685,936]	[△ 1,255,785]
韓国財団事業分担金	22,430,151	23,685,936	△ 1,255,785
雑収益	[266,209]	[102,081]	[164,128]
受取利息	266,209	102,081	164,128
経常収益計	217,677,273	244,546,307	△ 26,869,034
(2) 経常費用			
事業費	[150,807,931]	[169,473,414]	[△ 18,665,483]
日本側の事業費	[128,377,780]	[145,787,478]	[△ 17,409,698]
1. 次世代人材育成事業	[29,213,033]	[33,200,093]	[△ 3,987,060]
1.(1)理工系大学院生研究支援事業	23,158,253	20,851,862	2,306,391
1.(2)先進技術者育成セミナー(共同)	6,054,780	12,348,231	△ 6,293,451
2. 日韓自動車関連産業育成強化事業	[86,477,696]	[107,709,779]	[△ 21,232,083]
2.(1)セミナー事業	(26,399,738)	(39,343,574)	(△ 12,943,836)
(a)経営者セミナー(共同)	2,253,275	3,791,388	△ 1,538,113
(b)技術者専門セミナー(共同)	16,835,697	26,277,325	△ 9,441,628
(c)品質管理セミナー(共同)	7,310,766	9,274,861	△ 1,964,095
2.(2)産業交流事業	(39,545,693)	(40,570,261)	(△ 1,024,568)
(a)地域間交流・ビジネスマッチング事業	(28,602,791)	(31,083,022)	(△ 2,480,231)
①産業技術交流促進ミッション(共同)	7,821,527	7,022,408	799,119
②地域間交流支援	5,218,859	8,569,283	△ 3,350,424
③ビジネスマッチング事業(共同)	15,562,405	15,491,331	71,074
(b)先進技術交流事業(共同)	(10,942,902)	(9,487,239)	(1,455,663)
2.(3)技術普及事業(共同)	(20,532,265)	(27,795,944)	(△ 7,263,679)
3. 新規事業	[471,361]	[0]	[471,361]
3.(1)環境管理・省エネルギー関連事業	471,361	0	471,361
4. 調査・広報事業	[12,215,690]	[4,877,606]	[7,338,084]
4.(1)各種シンポジウム・研究会支援	2,983,613	2,010,400	973,213
4.(2)財団ホームページ充実化・パンフレット作成	9,232,077	2,867,206	6,364,871
韓国側の事業費	[22,430,151]	[23,685,936]	[△ 1,255,785]
1.(2)先進技術者育成セミナー(共同)	4,865,454	545,616	4,319,838
2.(1)c 品質管理セミナー(共同)	3,901,277	5,105,589	△ 1,204,312
2.(2)a① 産業技術交流促進ミッション(共同)	3,500,000	2,598,006	901,994
2.(2)a③ ビジネスマッチング事業(共同)	1,066,732	995,996	70,736
2.(2)b 先進技術交流事業(共同)	9,096,688	14,440,729	△ 5,344,041

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	[71,230,076]	[85,187,194]	[△ 13,957,118]
給 料 手 当	39,789,500	50,054,060	△ 10,264,560
福 利 厚 生 費	4,195,080	3,193,317	1,001,763
連 絡 協 議 会 ・ 幹 事 会	1,832,902	2,075,470	△ 242,568
一 般 会 議 費	255,147	121,471	133,676
旅 費 交 通 費	1,459,770	1,868,200	△ 408,430
減 価 償 却 費	264,204	314,707	△ 50,503
通 信 運 搬 費	920,978	897,917	23,061
什 器 リ ー ス 料	482,034	443,415	38,619
消 耗 品 費	395,823	551,767	△ 155,944
図 書 新 聞 費	435,505	429,508	5,997
印 刷 費	860,030	772,301	87,729
賃 借 料	14,719,303	13,280,587	1,438,716
事 務 所 維 持 費	894,664	2,298,989	△ 1,404,325
監 査 料	1,050,000	1,050,000	0
加 入 団 体 費	300,000	300,000	0
雑 費	1,317,581	1,446,485	△ 128,904
退 職 給 付 費 用	1,789,000	1,340,000	449,000
職 員 研 修 費	268,555	38,000	230,555
役 員 退 職 慰 労 金	0	4,199,000	△ 4,199,000
退 職 金	0	512,000	△ 512,000
経常費用計	222,038,007	254,660,608	△ 32,622,601
当期経常増減額	△ 4,360,734	△ 10,114,301	5,753,567
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計		0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	0	35,908	△ 35,908
経常外費用計	0	35,908	△ 35,908
当期経常外増減額	0	△ 35,908	35,908
当期一般正味財産増減額	△ 4,360,734	△ 10,150,209	5,789,475
一般正味財産期首残高	112,411,090	122,561,299	△ 10,150,209
一般正味財産期末残高	108,050,356	112,411,090	△ 4,360,734
II 指定正味財産増減の部	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	280,479,485	280,479,485	0
指定正味財産期末残高	280,479,485	280,479,485	0
III 正味財産期末残高	388,529,841	392,890,575	△ 4,360,734

財産目録

平成20年 3月31日現在

一般会計

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	76,400,962		
現金手許有高	229,022		
当座預金 みずほ銀行 神田支店	1,415,024		
普通預金 みずほ銀行 神田支店	74,756,916		
仮 払 金	553,657		
労働保険料	397,131		
次年度経費仮払金(理工系大学院生関係)	156,526		
流動資産合計		76,954,619	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本金 みずほ銀行 神田支店	280,479,485		
基本財産合計	280,479,485		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	9,612,000		
退職給付引当資産 定期預金 みずほ銀行 神田支店	9,612,000		
事業安定化預金 定期預金 みずほ銀行 神田支店	30,000,000		
特定資産合計	39,612,000		
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	102,207		
会議用テーブル	22,730		
応接セット一式	31,453		
パーソナルコンピュータ	48,024		
建 物 附 属 設 備	862,028		
事務所内間仕切	862,028		
電 話 加 入 権	374,920		
その他固定資産合計	1,339,155		
固定資産合計		321,430,640	
資産合計			398,385,259
II 負債の部			
1. 流動負債			
預 り 金	243,418		
職員に対する源泉所得税	157,120		
雇用保険	86,298		
流動負債合計		243,418	
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	9,612,000		
固定負債合計		9,612,000	
負債合計			9,855,418
正味財産			388,529,841

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
 - (1) 固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。
 - (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
 - (3) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。
2. 会計方針の変更
該当なし
3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	280,479,485	0	0	280,479,485
小 計	280,479,485	0	0	280,479,485
特定資産				
退職給付引当資産	7,823,000	1,789,000	0	9,612,000
事業安定化預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	37,823,000	1,789,000	0	39,612,000
合 計	318,302,485	1,789,000	0	320,091,485

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	280,479,485	280,479,485	0	0
小 計	280,479,485	280,479,485	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	9,612,000	0	9,612,000	9,612,000
事業安定化預金	30,000,000	0	30,000,000	0
小 計	39,612,000	0	39,612,000	9,612,000
合 計	320,091,485	280,479,485	39,612,000	9,612,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,067,908	965,701	102,207
会議用テーブル	302,717	279,987	22,730
応接セット一式	418,901	387,448	31,453
パーソナルコンピュータ	346,290	298,266	48,024
建 物 附 属 設 備	2,079,000	1,216,972	862,028
事務所内間仕切	2,079,000	1,216,972	862,028
合 計	3,146,908	2,182,673	964,235

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
拠出金						
日韓産業技術協力共同体拠出金	外務省	0	41,000,000	41,000,000	0	該当なし
日韓産業技術協力共同体拠出金	経済産業省	0	153,000,000	153,000,000	0	該当なし
合 計		0	194,000,000	194,000,000	0	

収支計算書

平成19年 4月 1日から平成20年 3月31日まで

一般会計

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[196,000]	[867,104]	[△ 671,104]
基本財産利息収入	196,000	867,104	△ 671,104
特定資産運用収入	[0]	[113,809]	[△ 113,809]
特定資産利息収入	0	113,809	△ 113,809
補助金等収入	[194,000,000]	[194,000,000]	[0]
受取拠出金収入	194,000,000	194,000,000	0
共同事業分担金収入	[28,459,000]	[22,430,151]	[6,028,849]
韓国財団事業分担金収入	28,459,000	22,430,151	6,028,849
寄付金収入	[2,000,000]	[0]	[2,000,000]
募金収入	2,000,000	0	2,000,000
雑収入	[25,000]	[266,209]	[△ 241,209]
受取利息収入	25,000	266,209	△ 241,209
事業活動収入計	224,680,000	217,677,273	7,002,727
2. 事業活動支出			
事業費支出	[170,459,000]	[150,807,931]	[19,651,069]
日本側の事業費支出	[142,000,000]	[128,377,780]	[13,622,220]
1. 次世代人材育成事業支出	[31,000,000]	[29,213,033]	[1,786,967]
1.(1)理工系大学院生研究支援事業支出	24,200,000	23,158,253	1,041,747
1.(2)先進技術者育成セミナー支出(共同)	6,800,000	6,054,780	745,220
2. 日韓自動車関連支出	[98,500,000]	[86,477,696]	[12,022,304]
2.(1)セミナー事業支出	(32,800,000)	(26,399,738)	(6,400,262)
2.(1)a 経営者セミナー支出(共同)	5,200,000	2,253,275	2,946,725
2.(1)b 技術者専門セミナー支出(共同)	20,000,000	16,835,697	3,164,303
2.(1)c 品質管理セミナー支出(共同)	7,600,000	7,310,766	289,234
2.(2)産業交流事業支出	(43,410,000)	(39,545,693)	(3,864,307)
2.(2)a 地域間交流・ビジネスマッチング事業支出	(29,090,000)	(28,602,791)	(487,209)
2.(2)a① 産業技術交流促進ミッション支出(共同)	8,650,000	7,821,527	828,473
2.(2)a② 地域間交流支援支出	5,740,000	5,218,859	521,141
2.(2)a③ ビジネスマッチング事業支出(共同)	14,700,000	15,562,405	△ 862,405
2.(2)b 先進技術交流事業支出(共同)	(14,320,000)	(10,942,902)	(3,377,098)
2.(3)技術普及事業支出(共同)	(22,290,000)	(20,532,265)	(1,757,735)
3. 新規事業支出	[1,000,000]	[471,361]	[528,639]
3.(1)環境管理・省エネルギー関連事業支出	1,000,000	471,361	528,639
4. 調査・広報事業支出	[11,500,000]	[12,215,690]	[△ 715,690]
4.(1)各種シンポジウム・研究会支援支出	6,000,000	2,983,613	3,016,387
4.(2)財団ホームページ充実化・パンフレット作成支出	5,500,000	9,232,077	△ 3,732,077
韓国側の事業費支出	[28,459,000]	[22,430,151]	[6,028,849]
2.(2)先進技術者育成セミナー支出(共同)	5,500,000	4,865,454	634,546
2.(1)c 品質管理セミナー支出(共同)	3,599,000	3,901,277	△ 302,277
2.(2)a① 産業技術交流促進ミッション支出(共同)	5,060,000	3,500,000	1,560,000
2.(2)a③ ビジネスマッチング事業支出(共同)	0	1,066,732	△ 1,066,732
2.(2)b 先進技術交流事業支出(共同)	14,300,000	9,096,688	5,203,312
管理費支出	[84,000,000]	[69,176,872]	[14,823,128]
給料手当支出	53,000,000	39,789,500	13,210,500
福利厚生費支出	5,000,000	4,195,080	804,920
連絡協議会・幹事会支出	2,000,000	1,832,902	167,098
一般会議費支出	250,000	255,147	△ 5,147
旅費交通費支出	1,700,000	1,459,770	240,230
通信運搬費支出	1,000,000	920,978	79,022
什器リース料支出	450,000	482,034	△ 32,034
消耗品費支出	500,000	395,823	104,177
図書新聞費支出	500,000	435,505	64,495
印刷費支出	1,000,000	860,030	139,970
賃借料支出	14,700,000	14,719,303	△ 19,303
事務所維持費支出	1,000,000	894,664	105,336
監査料支出	1,050,000	1,050,000	0
加入団体費支出	300,000	300,000	0
雑費支出	1,200,000	1,317,581	△ 117,581
職員研修費支出	350,000	268,555	81,445
事業活動支出計	254,459,000	219,984,803	34,474,197
事業活動収支差額	△ 29,779,000	△ 2,307,530	△ 27,471,470

科 目	予算額	決算額	差異
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
固定資産売却収入	30,000,000	0	30,000,000
事業安定化預金取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
投資活動収入計	30,000,000	0	30,000,000
2. 投資活動支出			
基本財産取得支出	2,000,000	0	2,000,000
定期預金取得支出	2,000,000	0	2,000,000
特定資産取得支出	1,789,000	1,789,000	0
退職給付引当預金取得支出	1,789,000	1,789,000	0
固定資産取得支出	30,000,000	0	30,000,000
事業安定化預金取得支出	30,000,000	0	30,000,000
投資活動支出計	33,789,000	1,789,000	32,000,000
投資活動収支差額	△ 3,789,000	△ 1,789,000	△ 2,000,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	2,500,000	0	2,500,000
当期収支差額	△ 36,068,000	△ 4,096,530	△ 31,971,470
前期繰越収支差額	36,068,000	80,807,731	△ 44,739,731
次期繰越収支差額	0	76,711,201	△ 76,711,201

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲
資金の範囲は、流動資産と流動負債とする。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目				前期末残高	当期末残高
現	金	預	金	81,039,744	76,400,962
現			金	140,840	229,022
当	座	預	金	3,470,142	1,415,024
普	通	預	金	75,696,762	74,756,916
定	期	預	金	1,732,000	0
未	収	利	息	224,290	0
仮	払		金	289,511	553,657
		合	計	81,553,545	76,954,619
未	払		金	499,079	0
預	り		金	246,735	243,418
		合	計	745,814	243,418
次期繰越収支差額				80,807,731	76,711,201

3. 予算額と決算額との差異が著しい科目とその理由

科 目	理 由
日本側の事業費支出	
2.(1)a 経営者セミナー支出(共同)	講師1名分は会社が負担し、謝礼等の経費を辞退した。会場を見直し、格安の所で行った。
2.(2)b 先進技術交流事業支出(共同)	企業実習費(宿泊費・交通費・実習経費)の削減と実習生1名減員。
4.(1)各種シンポジウム・研究会支援支出	日韓FTA関連事項調査未実施及び、各種シンポジウム等支援経費減。
4.(2)財団ホームページ充実化・パンフレット作成支出	当初予算計上していなかった「日韓EPAを締結した場合の経済的効果分析調査」を経産省から依頼を受け実施した。
韓国側の事業費支出	
2.(2)(a)①産業技術交流促進ミッション支出(共同)	予算編成時に事業費用が前年度より増加するのが判っていたが、韓国側で未計上。
2.(2)(a)③ビジネスマッチング事業支出(共同)	会場の折半分を当初予算に計上していなかった。
2.(2)(b)先進技術交流事業支出(共同)	企業実習費(宿泊費・交通費・実習経費)の削減と実習生1名減員。
管理費支出	
給料手当支出	業務効率的運営による費用削減による。
消耗品費支出	経費削減による。
職員研修費支出	発生減。公益法人制度改革による研修費、セミナー参加費用を予算計上したが、極力節減に努めた。